

Kenji Miura

Piano Recital

三浦謙司

神戸出身

アルゲリッチがその才能を称賛

ロン・ティボー国際コンクール優勝

兵庫
ぼく
の大切な場所

ピアノ・リサイタル

幻想曲から熱情まで

ブラームス：
7つの幻想曲集 op.116
Brahms: 7 Fantasiën op.116

シューマン：
子供の情景 op.15
Schumann: Kinderszenen op.15

見知らぬ国
Von fremden Ländern und Menschen

不思議なお話
Curiose Geschichte

鬼ごっこ
Hasche-Mann

おねだり
Bitteendes Kind

満足
Glückes genug

重大な出来事
Wichtige Begebenheit

トロイメライ
Träumerei

炉端で
Am Camin

木馬の騎士
Ritter vom Steckenpferd

むきになって
Fast zu ernst

こわがらせ
Fürchtenmachen

眠っている子供
Kind im Einschlummen

詩人のお話
Der Dichter spricht

メンデルスゾーン：
無言歌集より

Mendelssohn: Lieder ohne Worte

第1巻より「甘い思い出」
Sweet remembrance

第2巻より「ヴェネツィアの舟歌 第2」
Venezianisches Gondellied II

第3巻より「デュエット」
Duetto

第6巻より「失われた幻影」
Lost illusions

第5巻より「葬送行進曲」
Trauermarsch

第6巻より「紡ぎ歌」
Spinnerlied

ベートーヴェン：

ピアノ・ソナタ第23番「熱情」

Beethoven: Piano Sonata No.23 in F-minor, op.57 "Appassionata"

2023年10月1日KOBELCO大ホール公演より

2026 3/7 (土) 2:00PM 開演 (1:15PM 開場)
A 3,000円 B 1,000円 (全席指定/消費税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

一般発売

10/19(日)

チケット
予約

●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp>

●チケットぴあ <https://pia.jp/t/>

●ローソンチケット <https://l-tike.com>

芸術文化センター会員先行予約受付開始 10/18(土)

●イープラス <https://eplus.jp>

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [10/21(火)より、残席がある場合のみ]

※未就学児童はご入場いただけません。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。
※やむを得ない事情により曲目等が変更となる場合があります。予めご了承ください。 主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立
芸術文化センター



文化力
POWER OF
CULTURE

三浦謙司

ピアノ・リサイタル

Kenji Miura Piano Recital



© Simon Pauly

今、ピアノ界が熱い。そして層も厚い。

その一人は、神戸出身である。三浦謙司。

開館20周年を彩る音楽会として開催し、前回のショパン国際ピアノ・コンクールで第2位に入賞したガジェヴとの共演は、何と、芸術文化センターの開館から900万人目のお客様を迎える日となった。プレゼンターとしてホワイエに登場し、コメントを寄せてくれた。「900万人の方々が文化や音楽を求めてこの場にきてくれたということは本当に素晴らしい」と。

その三浦が、今回リサイタルで演奏するのは、いずれもドイツ出身の作曲家の作品。

ベートーヴェン(1770-1827)、メンデルスゾーン(1809-1847)、シューマン(1810-1856)、ブラームス(1833-1897)。この4人の曲を、国境を越えたドイツ在住の三浦謙司が、時代を超えて演奏する。三浦は、ベートーヴェン、シューマン、ブラームスの作品を録音しており、日本公演で披露する。

プログラムの前半は、親交のあった二人の作曲家。ブラームスが晩年に書いた“7つの幻想曲集”。続くシューマンの“子供の情景”は、有名な“トロイメライ”を含む、13曲の物語。後半は、メンデルスゾーンの無言歌集からの抜粋。最後は、冒頭のブラームスに影響を与え、ウィーンで没した作曲家、ベートーヴェンの言わずと知れた名ソナタ“熱情”。

2019年、アルゲリッチが審査員を務めたロン・ティボー国際コンクールで優勝、一躍世界の舞台へと躍り出た我が兵庫の星、三浦謙司。美しい指先から、美味なる音と、ダイナミックで驚くほど表情豊かな音楽が溢れてくる。物語が聴こえてくるのだ。こういうピアニストはそういない。三浦が運んでくる、ヨーロッパの風を感じたい。

Message

デビューアルバム『Identity』というストーリーに続く第2枚目では「自分の居場所を見つけること」というテーマを描いています。

生まれた場所である兵庫でこの想いを届けられることは、自分にとってすごく特別な瞬間です。

そんな大切なコンサートに、みなさんをご招待できることを心からうれしく思います。

一緒に感じて、振り返って、分かち合える時間になったらうれしいです。

三浦謙司

三浦 謙司 [ピアノ] Kenji Miura, piano

1993年神戸市生まれ。4歳よりピアノを始め、13歳で英国政府奨学金を獲得し単独渡英、ロンドン・パーセル・スクールにて学ぶ。その後、ベルリン芸術大学にてクラウス・ヘルヴィヒ氏に師事し、研鑽を積む。2012年夏にベルリン芸術大学を中退し、音楽家としての道を一度離れ、工場での仕事やボランティア活動に打ち込む。しかし、友人の死をきっかけに、音楽こそが自分にとっての唯一無二の存在であることを確信。動きながら受験準備を重ね、ベルリン ハンス・アイスラー音楽大学に入学、音楽への情熱を再び燃やす。2019年アルゲリッチを審査員長に迎えたロン・ティボー国際コンクールにて優勝及び3つの

特別賞を獲得し、その才能を世界に認められる。

人生の岐路で選択した音楽への道、名門音楽院で培った技術と多様な音楽体験は、三浦の音楽に深みを与え、緻密かつ洗練された演奏、そして情感豊かな表現力は聴衆を魅了し続けている。ウイグモアホール、ベルリン・コンツェルトハウスなど、世界の一流の舞台上で演奏を重ね、高い音楽性を世界に示している。

2022年11月、ワーナークラシックス・ジャパンより新アルバム《アイデンティティ》をリリース。2026年初頭、新アルバム発売予定。



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<https://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

